

マニュアルについて

本製品には、次の2種類のマニュアルがあります。

- スタートガイド（本書）

液晶ディスプレイの設置、接続までを記載しています。

- 取扱説明書（インターネットに公開しているマニュアル）

注意事項、画質の設定、トラブルへの対処方法など、詳細な使い方や設定手順を記載しています。次のQRコードを読み取るか、URL にアクセスして、お使いの機種のマニュアルをご覧ください。



<https://azby.fmwworld.net/support/manual/display/>
また、本製品を接続するコンピューターのマニュアルもあわせてご覧ください。

製品を確認してください

梱包箱から製品を取り出し、製品が揃っていることを確認してください。万一、足りないものがあった場合は、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| ☐ スタートガイド（本書） | ☐ 保証書 |
| ☐ 液晶ディスプレイ | ☐ 水平アーム |
| ☐ 電源ケーブル | ☐ ピラー |
| ☐ AC アダプタ | ☐ ネジ 4 個 |
| ☐ HDMI ケーブル | ☐ ディスプレイ取り付け金具 |
| ☐ USB Type-C ケーブル ^注 | ☐ ケーブルクリップ 3 個 |

注：FMV Display V2403(CF) にのみ添付されます。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。

保証書について

保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。

有寿命部品について

・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、1 日約 8 時間、1 ヶ月で 25 日のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことをお約束するものではありません。

また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。

- ・ 摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- ・ 1 日約 8 時間以上の連続運転などで早期に部品寿命を迎えた場合、修理に応じられない場合があります。

<主な有寿命部品一覧>

LCD パネル、アルミ電解コンデンサ、AC アダプタ

商標および著作権

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright 2026 Fujitsu Client Computing Limited

本文中の記号

本書に記載されている記号には、次のような意味があります。

POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
--------------	----------------------------------

警告ラベル、注意ラベル

本製品には、警告、注意ラベルが貼ってあります。これらのラベルは、絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

警告表示について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱ってください。

ここに記載している項目以外は、インターネット上のマニュアル『取扱説明書』に記載しています。こちら也必须目を通してください。

■製品本体

⚠ 警告

開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。感電、火災の原因となります。

発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。故障・修理に関するお問い合わせ先（→P.7）、またはご購入元にご連絡ください。

落としたり、カバーなどを破損したりしたときは、本製品の電源を切り、電源ケーブルやACアダプタを抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。故障・修理に関するお問い合わせ先（→P.7）、またはご購入元にご連絡ください。

本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。

感電、火災の原因となります。修理や点検などが必要な場合は、故障・修理に関するお問い合わせ先（→P.7）、またはご購入元にご連絡ください。

梱包に使用している袋類は、お子様の手が届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

お手入れのときなど、カバーを開ける場合は、お子様の手が届かない場所で行ってください。また、取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などの部品は、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。お子様が手を触れると、けが、故障の原因になります。また、誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。

本製品の上や周りに、花びん、コップなど液体の入ったものを置かないでください。また、本製品を風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用しないでください。感電、火災の原因となります。

端子をショートさせないでください。感電、火災の原因になります。

排気孔付近やACアダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。排気孔からの送風に長時間当たらないでください。特にお子様が近くにいる場合はご注意ください。低温やけどの原因になります。

転倒防止の処置をしてください。地震が発生した場合などに、本製品が倒れたり、落下したりして、けが、故障の原因になります。設置台や床、壁などとの間に適切な転倒防止の処置を行ってください。

本製品を強く押ししたり、ぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。

本製品が落ちたり、ぶつかったりして、けがや故障の原因となります。

振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に取り付けしないでください。

本製品が倒れたり、落下して、けがの原因となります。

本製品をつり下げた状態や逆さまの状態では設置しないでください。

本製品が落下して、けがや故障の原因となります。

本製品を取り付ける机などには、厚みが使用範囲外のものやガラスなどの割れやすいものには使用しないでください。本製品が外れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

ガラスや軟弱な合板のテーブルを使わないでください。

けがや故障の原因となります。

可動部分に指をはさまないように注意してください。

けがの原因となります。

⚠ 注意

本製品を調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。

感電、火災の原因となることがあります。

本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。

低温やけど、感電、火災、故障の原因となることがあります。

本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。電源ケーブルやACアダプタのケーブルが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。

- ・電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ・接続されたケーブルなどを外してください。
- ・作業は足元に充分注意して行ってください。

カバーや部品などが破損、脱落した場合は、使用を中止し、お問い合わせ窓口、またはご購入元にご連絡ください。破損した製品や破片によるけがや故障の原因になります。特にお子様が近くにいる場合はご注意ください。

コネクタ、通風孔など、本製品の開口部に、手や指を入れないでください。けが、感電の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。

■電源ケーブル、AC アダプタ

⚠ 警告

ACアダプタや電源ケーブルを取り扱うときは、次の点にご注意ください。

感電、火災の原因になります。

- ・ACアダプタ本体や、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついたりする場合は使用しない
- ・ACアダプタ本体を落下させたり、強い衝撃を与えたりしない
- ・ケーブル類を傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしない
- ・ACアダプタ本体にケーブル類をきつく巻き付けるなどして、ケーブル根元部分に負担をかけない
- ・電源ケーブルやACアダプタを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず必ず電源プラグを持つ
- ・ドライバなどの金属を近づけない

電源ケーブルや AC アダプタは、指定された電圧（100V）の壁のコンセントに直接かつ確実に接続してください。不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。

タコ足配線をしないでください。
感電、火災の原因となります。

濡れた手で電源ケーブルや AC アダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

添付または指定された以外の電源ケーブルや AC アダプタを本製品に使ったり、添付の電源ケーブルや AC アダプタを他の製品に使ったりしないでください。
感電、火災の原因となります。

電源ケーブルを束ねた状態で使用しないでください。
発熱して、火災の原因となることがあります。

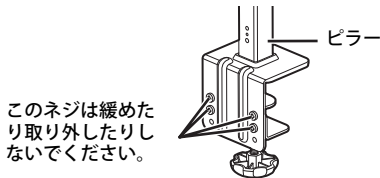
本製品のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。
誤って首に巻き付けると窒息の原因になります。

使用上のご注意

本製品をお使いになるうえでの注意事項は、インターネット上のマニュアル『取扱説明書』もあわせてご覧ください。

本製品について

- 水平アームは回転しません。手前に引き寄せようとしないでください。本製品が破損する可能性があります。
- 本書で指示したネジ以外は、取り外したり緩めたりしないでください。製品の強度低下や落下の原因となるおそれがあります。特にピラー下部のネジは、緩めたり取り外したりしないでください。



- 安全に使用するため、本製品の設置に使用したネジや、ピラーおよび水平アームのノブに緩みがないか、定期的に確認してください。

液晶ディスプレイの特性について

次の項目は、液晶ディスプレイの特性によるもので、故障ではありません。交換、返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

- 長時間同じ表示を続けると残像となることがあります。この現象を防ぐためには、コンピューターの省電力機能を使用して画面の表示を中断するか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。
- 表示する条件によっては、むらおよび微小なはん点が目立つことがあります。

- 製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。
- 液晶パネルは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります。
- 製造工程や使用環境によって空気中の微細な異物が混入する場合があります。
- 周囲環境（温度）によって、表示状態が影響を受けることがあります。

使用環境について

- 結露について
動作時、非動作時にかかわらず、本製品が結露しないようにご注意ください。結露が発生したまま本製品を使用すると故障の原因となります。
- 液晶ディスプレイをお使いにならない場所
 - ・ 電磁波の影響を受けやすいもの（テレビやラジオなど）や、磁気を発生するもの（モーターやスピーカーなど）に近い場所
故障や機能低下の原因となります。
 - ・ 腐食性ガス（温泉から出る硫黄ガスなど）が存在する場所
本製品が腐食する可能性があります。
 - ・ 次亜塩素酸ナトリウム、二酸化塩素などの塩素を含む薬剤を使用した空間除菌の間近
消毒する場所の付近や、風下（ファンなどを使用している場合）での製品のお取り扱い、充分ご注意ください。故障や機能低下の原因となります。

本製品の設置

液晶ディスプレイの接続

- すべての接続が終了するまで、本製品とコンピューターの電源は入れないでください。
- 本製品の電源を入れた後にコンピューターの電源を入れてください。
- 本製品の仕様と、コンピューターの仕様を確認してから、接続してください。
詳しくは、『取扱説明書』－「仕様」をご覧ください。

コンピューターへの接続については、コンピューターのマニュアルもご覧ください。

本製品の設置について

- 強度が不足している机に設置した場合やこのマニュアル上の警告・注意を含む定めに従わない場合、机の変形や破損やその他の損害が発生するおそれがある

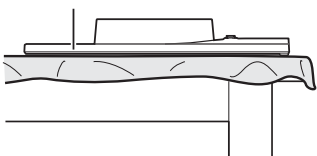
ります。これらを含むお客様の責めに帰すべき事由による損害について、当社は責任を負いかねます。

- 設置前に、机を壁などから充分に離し、机の背面から本製品を取り付けるための作業スペースを確保してください。
- 設置作業が完了するまで、机の上や周囲に物を置かないでください。
- ピラーや水平アームは重量があるため、落下させないように注意して取り扱ってください。
- ディスプレイ部分が机からはみ出さないように設置してください。不用意に接触すると、転倒や落下によるけが、本製品や机の破損の原因となります。最悪の場合、机ごと転倒するおそれがあります。
- 本製品は、平坦で安定した場所に設置された、十分な強度のある机に取り付けてください。ぐらつきや振動のある場所、または不安定な机では使用しないでください。
- ピラーと机の間にゴムシートなどの柔らかい素材を挟んで使用しないでください。経年変化による変形により、本製品がぐらつくおそれがあります。

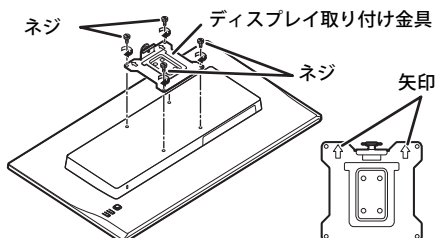
本製品を机に取り付ける

- 1 カバーや液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて、液晶ディスプレイを置きます。

液晶ディスプレイ



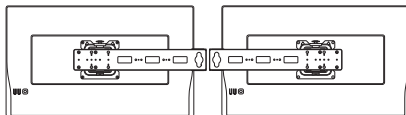
- 2 ディスプレイ取り付け金具の矢印がディスプレイの上側を向くように合わせ、ディスプレイの背面に載せて、同梱のネジ（4ヶ所）で固定します。
プラスドライバーを使用してネジを確実に締めてください。



- 3 ディスプレイ取り付け金具に水平アームを取り付けます。

POINT

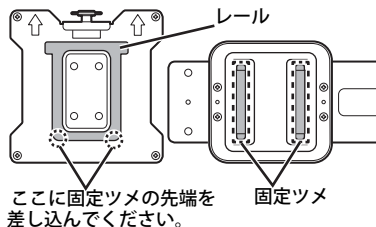
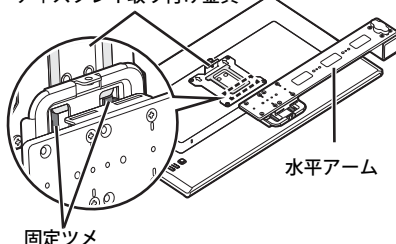
- ▶ ディスプレイが滑り落ちないように手で支えながら取り付けてください。また、取り付け時に指をはさまないように注意してください。
- ▶ 水平アームは左右どちらの向きでも取り付けできます。設置環境に合わせて取り付ける向きを選択してください。



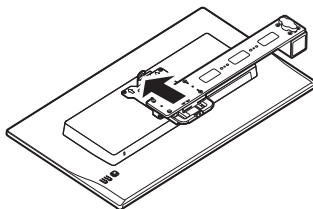
水平アームの取り付け向き（2通り）

- 1 水平アームの固定ツメの先端をディスプレイ取り付け金具のレールに差し込みます。

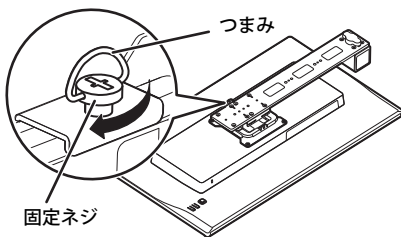
ディスプレイ取り付け金具



- 2 水平アームをディスプレイ取り付け金具のレールに沿って、止まる位置まで上方へ押し上げます。



- 3 ディスプレイ取り付け金具の固定ネジを締めて固定します。
固定ネジを締めるときは、固定ネジのつまみを持ち上げて回転させてください。固定ネジは確実に締めてください。

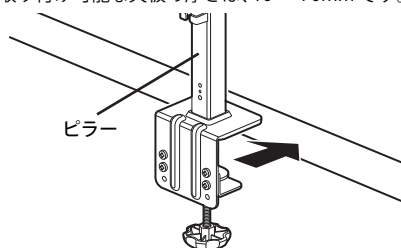


- 4 ピラーを机に取り付けます。
ピラーが机の表面・裏面にしっかり接するよう、凹凸のない平らな部分に取り付けてください。

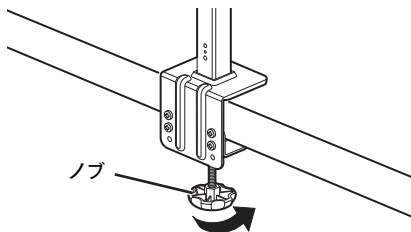
POINT

- ▶ 机に強度がない場合は、市販されている補強プレートをはさんでください。

- 1 机を挟み込むように、奥までしっかり押し込みます。
取り付け可能な天板の厚さは、10～70mm です。



- 2 ピラー下側のノブを締め付けます。
ピラーにぐらつきがなくなるまで、ノブを回してしっかり締め付けてください。

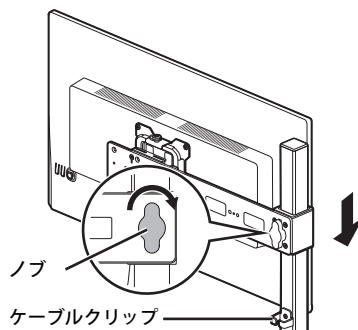


- 5 ディスプレイ部分を両手で持って、水平アームをピラーに取り付け、水平アーム固定用のノブを締めて固定します。

水平アームが滑り落ちない程度にノブを軽く締めて高さを調整し、高さ決定後はノブを確実に締め付けて固定してください。

POINT

- ▶ 水平アームは重みで滑り落ちることがあります。ケーブルクリップなどとの間に指をはさまないように注意してください。

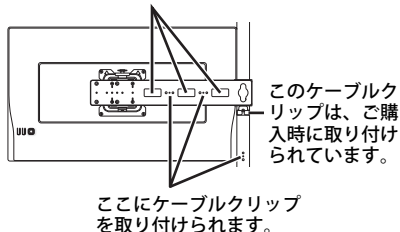


- 6 ケーブルを接続します。
ディスプレイにケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

POINT

- ▶ 同梱のケーブルクリップは、水平アームおよびピラーの、指定された3ヶ所に取り付けられます。必要に応じて取り付けてください。
▶ 水平アームの穴やケーブルクリップを使用してケーブルを配線すると、正面からケーブルが見えにくくなります。

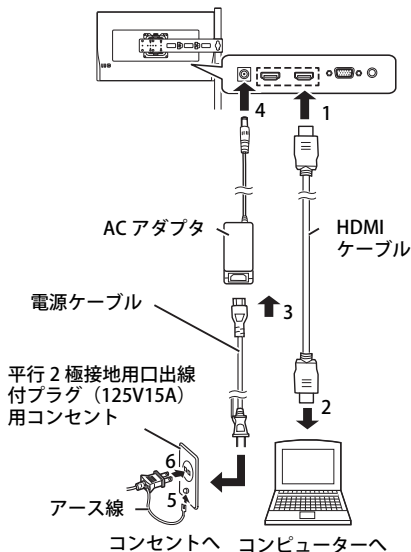
ケーブル配線用の穴



コンピューターと接続する

■FMV Display V2403(F) の場合

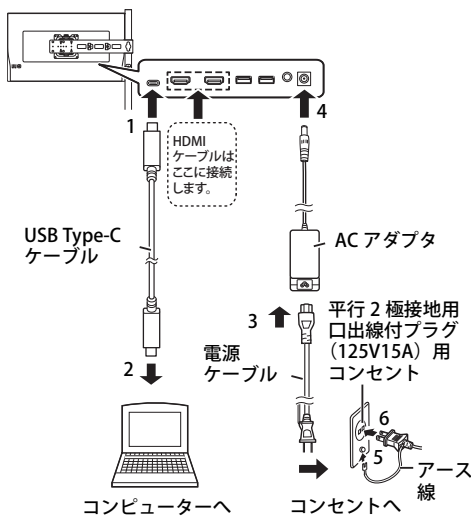
HDMI ケーブルを使って、コンピューターと接続する方法を説明します。



- 1 HDMI ケーブルを本製品に接続します。
 - 2 HDMI ケーブルをコンピューターに接続します。
 - 3 AC アダプタに電源ケーブルを接続します。
 - 4 AC アダプタを本製品に接続します。
 - 5 電源プラグをコンセントに接続する前に、アース線をコンセントのアースネジへ接続します。
 - 6 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- 本製品には、添付されている AC アダプタと電源ケーブルを使用してください。また、AC アダプタと電源ケーブルは他の製品には使用しないでください。

■FMV Display V2403(CF) の場合

USB Type-C ケーブルを使って、コンピューターと接続する方法を説明します。

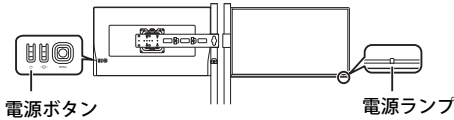


- 1 USB Type-C ケーブルを本製品に接続します。
- 2 USB Type-C ケーブルをコンピューターに接続します。
- 3 AC アダプタに電源ケーブルを接続します。
- 4 AC アダプタを本製品に接続します。
- 5 電源プラグをコンセントに接続する前に、アース線をコンセントのアースネジへ接続します。
- 6 電源ケーブルをコンセントに接続します。

- 本製品には、添付されている AC アダプタと電源ケーブルを使用してください。また、AC アダプタと電源ケーブルは他の製品には使用しないでください。
- USB Type-C ケーブルで映像信号を入力する場合は、本製品の背面にある USB UP コネクタ (Type-C) と、接続するコンピューターの USB Type-C コネクタ (DisplayPort Alternate Mode 対応) を、添付の USB Type-C ケーブルで接続してください。

電源を入れる

- 1 液晶ディスプレイの背面にある電源ボタン (⏻) を押します。
電源ランプが点灯します。



- 2 接続しているコンピューターの電源を入れます。

お問い合わせ先

インターネット上のマニュアル『取扱説明書』をご覧ください。それでも不明な点がございましたらお問い合わせください。お問い合わせの前に、本製品のラベルまたは保証書に記載されている、型名 (MODEL)、製造番号 (SERIAL) の確認をお願いします。

■技術的なご質問、ご相談

FMV パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口

通話料無料：0120-950-222 注

■ハードウェアの故障、修理

故障や修理に関する受付窓口

通話料無料：0120-926-220 注

注：受付時間、休業予定など、最新の情報は FMV サポートページ (<https://azby.fmwworld.net/support/>) で確認してください。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受付を休止させていただく場合があります。

FMV Display V2403(F) / V2403(CF) スタートガイド

B6FY-6301-01-00

発行日 2026 年 10 月

発行責任 富士通クライアントコンピューティング株式会社

〒 212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-1-2 新川崎ツインタワー（ウエストタワー）

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しく下さい。